


**重要情報シート（個別商品編）  
為替特約付外貨定期預金**

本書面には、個別商品の商品性やリスク等の重要な事項を簡潔に記載しております。金融商品の投資判断に際しては、パンフレット、契約締結前交付書面などを必ずご確認ください。

1. 商品等の内容												
金融商品の名称・種類	為替特約付外貨定期預金 この預金は、外貨定期預金に為替特約が付加された仕組預金です。											
金融商品の目的・機能	【目的】この商品は、外貨定期預金に「円転に関する為替特約*」を組み合わせることで為替変動リスクを一定範囲内で回避しつつ、相対的に円預金より高い利回りをめざす商品です。											
*「円転に関する為替特約」の仕組みについては契約締結前交付書面 2 ページまたはパンフレットのお取引例をご参照ください。												
【機能】	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象となる預入通貨は、米ドル・ユーロ・オーストラリアドルのうち、募集時に当行が定める通貨です。</li> <li>円貨または外貨（募集通貨のみ）でお申込みいただけます。</li> <li>預入期間は 1 年以内です。</li> <li>判定日（原則満期日の 2 営業日前）における為替相場が、募集時に設定した為替より円安になった場合は円貨で満期金をお受取りいただけます。募集時に設定した為替と同一または円高になった場合は、当該外国通貨で満期金をお受取りいただけます。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（2023 年 12 月現在で募集しているものは米ドル定期預金で、期間は 3 か月または 6 か月です。）</p>											
当行が想定する購入層	この商品は、外国為替および外貨預金に関する知識があり、一定のリスクを許容しつつ、円預金より高い利回りを得たいお客さまを念頭において組成しております。また、当面、一定水準以上の為替変動はないとお考えのお客さま、外国通貨での受取りとなった場合でも引き続き外貨で運用できるお客さまに適しています。											
パッケージ化の有無	<ul style="list-style-type: none"> <li>この商品は預金（外貨定期預金）と為替特約を組み合わせた商品です。</li> <li>為替特約を個別の金融商品として購入することはできません。</li> </ul>											
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。											
このようなご質問があればお問い合わせください	<ul style="list-style-type: none"> <li>あなたの銀行が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠はなにか。</li> <li>この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。</li> <li>特約が付いていない商品と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。</li> </ul>											
2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）												
<ul style="list-style-type: none"> <li>本商品は預金保険制度の対象ではありません。</li> <li>本商品は元本の保証はありません。為替相場の状況により、円貨換算ベースで元本を下回るリスクがあります。</li> </ul>												
損失が生じるリスクの内容	<p>【為替リスク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本預金のお受取通貨が外貨に確定した場合、お客さまの判断で円貨に交換する時の為替相場によっては当初の預入金額を下回る（元本割れとなる）リスクがあります。また、円貨に交換する場合、為替手数料がかかります。</li> <li>当初の為替相場より円安になった場合には、円安メリット（為替差益）を得ることはできません。</li> </ul> <p>【満期日前の解約（中途解約）・お申し込みのキャンセル】</p> <p><b>本預金は満期日前の解約（中途解約）はできません。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当行がやむを得ないものと認めて満期日前に解約する場合には、解約に伴い生じた損害金およびその他実際に発生した費用をご負担いただけます。この場合、損害金が中途解約利息を上回り元本割れとなる可能性が極めて高くなります。詳細についてはパンフレットおよび契約締結前交付書面をご参照ください。</li> <li>募集期間最終日の午後 3 時以降のキャンセルは、上記と同様の取扱いとなります。</li> </ul>											
【参考】適用利率と特約判定相場の実績 (2023 年 12 月第 168 回の募集条件) ※ 6 か月募集条件はありません。	<p style="text-align: center;">3 か月：適用利率（リスク乖離幅）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>窓口</td> <td>4.2%</td> <td rowspan="2">▲4 円</td> <td>2.3%</td> <td rowspan="2">▲7 円</td> <td>1.0%</td> <td rowspan="2">▲9 円</td> </tr> <tr> <td>インターネット</td> <td>4.3%</td> <td>2.4%</td> <td>1.1%</td> </tr> </table>	窓口	4.2%	▲4 円	2.3%	▲7 円	1.0%	▲9 円	インターネット	4.3%	2.4%	1.1%
窓口	4.2%	▲4 円	2.3%		▲7 円		1.0%		▲9 円			
インターネット	4.3%		2.4%	1.1%								
【参考】満期お受取実績 (3 か月) (2023 年 12 月末現在)	<p>第 1 回募集（2016 年 12 月 16 日）預入分より、満期を迎えた契約（472）のうち、</p> <p>円貨受取り：423（89.6%）、外貨受取り：49（10.4%）、外貨受取りのうち 1 ドルあたり預入相場との差異最小：▲2.9 円（▲2.6%）、最大：▲21 円（▲14.0%）、平均：▲7.5 円（▲5.7%）</p>											

【参考】満期お受取実績 (6か月) (2023年12月末現在)	第14回募集(2017年8月25日)預入分より、満期を迎えた契約(262)のうち、 円貨受取り: 251(95.8%)、外貨受取り: 11(4.2%)、外貨受取りのうち1ドルあたり預入相場との 差異最小: ▲4.4円(▲4.0%)、最大: ▲16.5円(▲11.0%)、平均: ▲8.4円(▲6.4%)
---------------------------------------	---

※上記契約は預入期間が同期間でリスク回避幅が異なる契約、インターネット経由の預入契約分を含みます。  
**過去の実績については当行ホームページ「過去の募集条件」にてご確認ください。**



このような質問があれば お問い合わせください	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記リスクについて、私が理解できるように説明してほしい。</li> <li>・相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。</li> </ul>
---------------------------	---

### 3. 費用

本預金の預入、預入期間を通じて費用が発生することはありません。  
 ただし、外貨受取りとなった場合で、円貨に交換するときには所定の為替手数料がかかります。

### 4. 換金・解約の条件 (本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります)


**本預金は満期日前の解約(中途解約)はできません。**

本預金は、募集期間終了日午後3時以降のキャンセルや、満期日前の中途解約ができません。当行がやむを得ないものと認め、中途解約に応じる場合は、解約日の外貨普通預金利率により計算した利息を元金とともに外貨の指定口座に入金します、ただし、損害金を別途お支払いいただくため、損害金控除後の元金当初の預入金額を下回る(元本割れとなる)リスクがあります。詳細については、「為替特約付外貨定期預金 契約締結前交付書面」をご覧ください。

### 5. 当行の利益とお客さまの利益が相反する可能性

当行は本商品の販売にあたり、お客さまから販売時や保有時における手数料等はいただいております。オプション取引を利用する商品で、オプション取引にかかる手数料や収益は、募集時の適用金利や設定する為替相場(特約判定相場)に含まれています。特約判定相場を超える円高、または同一の相場の場合は外貨で償還され、為替差損はお客さまに帰属します。円安になった場合は円貨で償還され、為替差益は生じません。  
 当行の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※利益相反の内容とその対処方針については、当行ホームページの「利益相反管理の概要について」をご参照ください。  
 (URL) <https://www.awabank.co.jp/policy/riekisouhan/>




このような質問があれば お問い合わせください	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あなたの銀行が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの銀行やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの銀行やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの銀行ではどのような対策をとっているのか。</li> </ul>
---------------------------	---

### 6. 租税の概要 (NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください)

・個人のお客さま	(源泉分離課税) 国税 15.315%、地方税 5%が源泉徴収されます。
・法人のお客さま	(総合課税) 国税 15.315%が源泉徴収されます。非課税法人は非課税となります。
・マル優(非課税)の取扱い	はできません。
・為替差益は、雑所得として総合課税されます。	
※年収2,000万円以下の給与所得者で差益を含め給与以外の所得が年間20万円以下の場合は申告不要です。	
・為替差損は、雑所得から控除することができます。	
・NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象とはなりません。	

### 7. その他参考情報 (契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください)

当行が作成した 「契約締結前交付書面」	<a href="https://www.awabank.co.jp/files/4815/3458/3837/tokuyaku.pdf">https://www.awabank.co.jp/files/4815/3458/3837/tokuyaku.pdf</a> <b>(ご希望があれば紙でお渡しいたしますので、遠慮なくお申し付けください)</b>	
------------------------	---	---